



Sun™ Management Center 3.5 バージョン 6 Sun Fire™ エントリーレベル ミッドレンジシステム ご使用にあたって

Sun Microsystems, Inc.
www.sun.com

Part No. 819-4015-10
2005 年 8 月, Revision A

コメントの送付: <http://www.sun.com/hwdocs/feedback>

Copyright 2005 Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, California 95054, U.S.A. All rights reserved.

米国 Sun Microsystems, Inc. (以下、米国 Sun Microsystems 社とします) は、本書に記述されている技術に関する知的所有権を有しています。これら知的所有権には、<http://www.sun.com/patents> に掲載されているひとつまたは複数の米国特許、および米国ならびにその他の国におけるひとつまたは複数の特許または出願中の特許が含まれています。

本書およびそれに付属する製品は著作権法により保護されており、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。サン・マイクロシステムズ株式会社による事前の許可なく、本製品および本書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられます。

本製品のフォント技術を含む第三者のソフトウェアは、著作権法により保護されており、提供者からライセンスを受けているものです。

本製品の一部は、カリフォルニア大学からライセンスされている Berkeley BSD システムに基づいていることがあります。UNIX は、X/Open Company Limited が独占的にライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。

本製品は、株式会社モリサワからライセンス供与されたリュウミン L-KL (Ryumin-Light) および中ゴシック BBB (GothicBBB-Medium) のフォント・データを含んでいます。

本製品に含まれる HG 明朝 L と HG ゴシック B は、株式会社リコーがリョービマジクス株式会社からライセンス供与されたタイプフェースマスタをもとに作成されたものです。平成明朝体 W3 は、株式会社リコーが財団法人 日本規格協会 文字フォント開発・普及センターからライセンス供与されたタイプフェースマスタをもとに作成されたものです。また、HG 明朝 L と HG ゴシック B の補助漢字部分は、平成明朝体 W3 の補助漢字を使用しています。なお、フォントとして無断複製することは禁止されています。

Sun、Sun Microsystems、Java、docs.sun.com、Sun Management Center、Sun Fire、および Netra は、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems 社の商標もしくは登録商標です。サンのロゴマークおよび Solaris は、米国 Sun Microsystems 社の登録商標です。

すべての SPARC 商標は、米国 SPARC International, Inc. のライセンスを受けて使用している同社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。SPARC 商標が付いた製品は、米国 Sun Microsystems 社が開発したアーキテクチャーに基づくものです。

OPENLOOK、OpenBoot、JLE は、サン・マイクロシステムズ株式会社の登録商標です。

ATOK は、株式会社ジャストシステムの登録商標です。ATOK8 は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、ATOK8 にかかる著作権その他の権利は、すべて株式会社ジャストシステムに帰属します。ATOK Server/ATOK12 は、株式会社ジャストシステムの著作物であり、ATOK Server/ATOK12 にかかる著作権その他の権利は、株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。

本書で参照されている製品やサービスに関しては、該当する会社または組織に直接お問い合わせください。

OPEN LOOK および Sun™ Graphical User Interface は、米国 Sun Microsystems 社が自社のユーザーおよびライセンス実施権者向けに開発しました。米国 Sun Microsystems 社は、コンピュータ産業用のビジュアルまたはグラフィカル・ユーザーインターフェースの概念の研究開発における米国 Xerox 社の先駆者としての成果を認めるものです。米国 Sun Microsystems 社は米国 Xerox 社から Xerox Graphical User Interface の非独占的ライセンスを取得しており、このライセンスは米国 Sun Microsystems 社のライセンス実施権者にも適用されます。

U.S. Government Rights—Commercial use. Government users are subject to the Sun Microsystems, Inc. standard license agreement and applicable provisions of the FAR and its supplements.

本書は、「現状のまま」をベースとして提供され、商品性、特定目的への適合性または第三者の権利の非侵害の黙示の保証を含みそれに限定されない、明示的であるか黙示的であるかを問わない、なんらの保証も行われぬものとします。

本書には、技術的な誤りまたは誤植の可能性があります。また、本書に記載された情報には、定期的に変更が行われ、かかる変更は本書の最新版に反映されます。さらに、米国サンまたは日本サンは、本書に記載された製品またはプログラムを、予告なく改良または変更することがあります。

本製品が、外国為替および外国貿易管理法 (外為法) に定められる戦略物資等 (貨物または役務) に該当する場合、本製品を輸出または日本国外へ持ち出す際には、サン・マイクロシステムズ株式会社の事前の書面による承諾を得ることのほか、外為法および関連法規に基づく輸出手続き、また場合によっては、米国商務省または米国所轄官庁の許可を得ることが必要です。

原典: Sun Management Center 3.5 Version 6 Release Notes for Sun Fire Entry-Level Midrange Systems
Part No: 819-0795-11
Revision A



目次

サポートされる機能	1
サポートされるソフトウェアと環境	2
推奨パッチ	3
アドオンソフトウェアの入手	4
マニュアル	4
判明している問題点	5
データ取得と FRU UI ID エラーが紛らわしい	5
LOM イベントテーブルでメッセージが切れる	5
DIMM エラーに対してアラームが生成されない	5
SIB エラーに対してアラームが生成されない	5
E キャッシュエラーに対してアラームが生成されない	6
DR 操作後の pic1 デーモンの再起動	6
縮退状態の電源装置が正常と表示される	6
ディスク、テープ、ネットワーク数に誤りがある	7
ディスクデバイステーブルの報告に誤りがある	7
物理表示と論理表示	7

Sun Management Center 3.5 バージョン 6 Sun Fire エントリーレベ ルミッドレンジシステム ご使用にあたって

この文書では、Sun Fire エントリーレベルミッドレンジシステム用の Sun Management Center 3.5 バージョン 6 ソフトウェアの最新情報を提供します。この文書は、『Sun Management Center 3.5 バージョン 6 Sun Fire エントリーレベルミッドレンジシステムのための追補マニュアル』(819-3989-10) を追補します。

この文書には、Sun Fire エントリーレベルミッドレンジシステム用の Sun Management Center 3.5 バージョン 6 アドオンソフトウェアの、このリリースに関する次のような情報が記載されています。

- 1 ページの「サポートされる機能」
- 2 ページの「サポートされるソフトウェアと環境」
- 3 ページの「推奨パッチ」
- 4 ページの「アドオンソフトウェアの入手」
- 4 ページの「マニュアル」
- 5 ページの「判明している問題点」

サポートされる機能

サポートされる Sun Fire エントリーレベルミッドレンジシステムには、以下があります。

- Sun Fire™ E2900
- Sun Fire V1280

注 – Sun Management Center 3.5 バージョン 6 は、Netra™ 1280 システムをサポートしていません。

Capacity on Demand (COD) 2.0 オプションがサポートされています。このリリースでの COD ボードの確認についての詳細は、『Sun Management Center 3.5 バージョン 6 Sun Fire エントリレベルミッドレンジシステムのための追補マニュアル』の第 3 章の FRUID 情報構成リーダーテーブルの説明を参照してください。また、COD についての詳細は、『Sun Fire エントリレベルミッドレンジシステム 管理マニュアル』を参照してください。

このソフトウェアの詳細は、『Sun Management Center 3.5 バージョン 6 Sun Fire エントリレベルミッドレンジシステムのための追補マニュアル』を参照してください。

サポートされるソフトウェアと環境

このリリースで最低限必要とされる Sun Fire エントリレベルミッドレンジシステムファームウェアおよびオペレーティングシステムは、表 1 に示すとおりです。

表 1 ソフトウェアバージョン最低要件

ホスト	必要なソフトウェア	バージョン	
サーバーマシン	Solaris* オペレーティングシステム	8 2/04	
		9 9/04	
		10	
Sun Fire エントリレベルミッドレンジシステムドメイン	Sun Management Center サーバーベースソフトウェア		
	Solaris 8 または 9 の場合	3.5 Update 1	
	Solaris 10 の場合	3.5 Update 1b + パッチ 18389-07	
Sun Fire エントリレベルミッドレンジシステムドメイン	Sun Fire エントリレベルミッドレンジシステム用 Sun Management Center アドオンソフトウェア	3.5 バージョン 6	
		Solaris* オペレーティングシステム	8 2/04
			9 9/04
		10	
	Sun Fire エントリレベルミッドレンジシステムファームウェア	5.17.0	
	COD	5.18.0	

表 1 ソフトウェアバージョン最低要件 (続き)

ホスト	必要なソフトウェア	バージョン
	Sun Management Center エージェントベースソフトウェア	
	Solaris 8 または 9 の場合 Solaris 10 の場合	3.5 Update 1 3.5 Update 1b + パッチ 18389-07
ワークステーション (コン ソール階層用)	Sun Fire エントリーレベルミッドレンジシステム用 Sun Management Center アドオンソフトウェア	3.5 バージョン 6
	Solaris* オペレーティングシステム	Solaris 2.6、7、8、 9、10
	Sun Management Center コンソールベースソフトウェア	3.5 Update 1
	Solaris 10 の場合	3.5 Update 1b + パッチ 18389-07

* Solaris オペレーティングシステムは、少なくとも「End User Systems Support」のディストリビューションである必要があります。

推奨パッチ

注 – Solaris 10 には、Sun Management Center パッチ 118389-07 が必須です。他のリリースの Solaris にも、このパッチの使用を推奨します。

Sun Management Center 3.5 アプリケーション用の、Solaris ソフトウェアパッチが提供されていることがあります。Sun Management Center 3.5 ソフトウェアの最新のアップデートとこのアドオンをインストールする前に、ご使用のオペレーティング環境に必要なすべてのパッチをインストールしておく必要があります。

Sun とサービス契約を結んでいる場合は、次の Web サイトからパッチをダウンロードできます。

<http://sunsolve.sun.com>

Sun Management Center 製品の Web サイトからパッチをダウンロードすることもできます。

<http://www.sun.com/sunmanagementcenter>

Sun Management Center 3.5 の最新アップデートに必要なパッチについての詳細は、対応する Sun Management Center ソフトウェアの『ご使用にあたって』を参照してください。

アドオンソフトウェアの入手

Sun Fire エントリーレベルミッドレンジシステム用 Sun Management Center 3.5 バージョン 6 アドオンソフトウェアのパッケージは、次の名前の zip ファイルで提供されています。

Sun_MC-3_5_Addon_V6-GA.zip

このファイルは、次のソフトウェアダウンロードサイトにあります。

<http://www.sun.com/software/download/index.html>

「New Downloads」欄に Sun Management Center 3.5 Version 6 のリストがない場合は、次のようにしてください。

1. 「A-Z Index of All Products」をクリックします。
2. 「M」をクリックします。
3. 下方向にスクロールし、「Management Center 3.5 Version 6」をクリックします。
4. 「Download」をクリックします。
5. 「Download Center」にログインします。
6. 「Accept」をクリックしてライセンス条項に同意し、「Continue」をクリックします。
7. ダウンロードページの指示にしたがって操作します。

マニュアル

Sun Fire エントリーレベルミッドレンジシステム用 Sun Management Center 3.5 バージョン 6 の使用に関する詳細は、『Sun Management Center 3.5 バージョン 6 Sun Fire エントリーレベルミッドレンジシステムのための追補マニュアル』をお読みください。関連するマニュアルについては、このマニュアルの「はじめに」を参照してください。Sun のマニュアルは、この URL にあります。

<http://www.sun.com/documentation/>

判明している問題点

データ取得と FRU UI ID エラーが紛らわしい

ドメインエージェントを停止または再起動すると、重大なデータ取得エラーのアラームが生成されます。また、システムテーブルには、モジュールの状態として FRU ID エラー が報告されます。これらのエラーが生成されるのは、ドメインが停止または再起動のためにアクセスできず、情報を入力できないためです。これらのエラーは、ドメインそのものが停止、または再起動されたことを意味しません。 [5107120]

LOM イベントテーブルでメッセージが切れる

LOM イベントテーブル内のメッセージが約 88 文字の長さで切れます。

回避策: メッセージ全体を見るには、SC コマンドの `showlogs` を使用してください。

[5108200]

DIMM エラーに対してアラームが生成されない

このリリースでは、DIMM エラーでアラームは生成されません。 [5109109]

SIB エラーに対してアラームが生成されない

このリリースでは、システムインジケータボード (SIB) エラーでアラームは生成されません。

回避策: FRUID 情報テーブルのプロパティフィールドに長時間 `Reading...` という値が表示された場合は、SIB エラーの可能性がります。エラーが発生していた場合は、`/var/adm/messages` にそのエラーが報告されます。

[6173744]

E キャッシュエラーに対してアラームが生成されない

エントリレベルミッドレンジ用アドオンは、E キャッシュエラーを検出したときにアラームを生成しません。

回避策: /var/adm/messages に該当する E キャッシュエラーメッセージ文字列がないか調べてください。

[6173729]

DR 操作後の pic1 デーモンの再起動

DR 操作後、このアドオンソフトウェアが提供するテーブルが更新されるようにするために、pic1 デーモンを再起動する必要があります。

Solaris 8 または 9 の場合

```
# /etc/init.d/pic1d stop; /etc/init.d/pic1d start
```

Solaris 10 の場合

```
# svcadm restart svc:/system/pic1:default
```

[6247392]

縮退状態の電源装置が正常と表示される

電源装置が正しく機能していないときにアラームが生成されません。また、電源装置の縮退に対し、電源装置テーブルの PSU 入力、PSU 出力、および PSU 状態プロパティに「OK」と表示されます。これは誤りです。

回避策: 障害ランプが緑色で障害の発生を示している場合は、システムコントローラにログオンし、ファームウェアの showboards コマンドを使用して、障害ランプを点灯させているハードウェアを特定してください。

[6215922]

ディスク、テープ、ネットワーク数に誤りがある

入出力デバイステーブルにあるディスク数、ネットワーク数、およびテープ数プロパティに、値が表示されません。このテーブルは、PCI カードの情報しか報告しません。[4761961]

ディスクデバイステーブルの報告に誤りがある

ディスクデバイステーブルが内部ディスクの報告に失敗することがあります。
[6214527]

物理表示と論理表示

物理表示および論理表示にすべてのアラームが表示されるとはかぎりません。
[5101456]

